

2019年8月10日
株式会社横浜八景島
仙台うみの杜水族館

イロワケイルカ「ボン」 死亡について

2019年8月10日（土）早朝、「仙台うみの杜水族館」（仙台市宮城野区）で飼育しておりましたイロワケイルカの「ボン」（オス、21才）が死亡いたしました。

「ボン」は、1998年にマリンピア松島水族館で生まれ、同水族館閉館後、仙台うみの杜水族館の開業（2015年7月）とともにやってきました。

8月9日（金）の早朝に体調を崩し、サブプールに移動し処置を行い、一時、症状の緩和が見えましたが、8月10日（土）の早朝、死亡が確認されました。

獣医をはじめスタッフ一同、懸命な処置を行いましたが残念な結果となりました。

原因については現在調査中です。

イロワケイルカの「ボン」は、お客さまと水槽越しで遊ぶことも多く、みなさまに愛される人気者でした。

マリンピア松島水族館時代より「ボン」を愛していただき、心よりお礼申しあげます。